

令和6年度 大東小学校 主題研究

I 研究主題

授業における表現力を身に付けた児童の育成
～聞いたことをもとに反応し表現する活動を通して～

II 主題設定の理由

1 本校の実態

本校では、令和3、4年度にかけて重点支援校訪問の指定を受け、個々の教師の授業力を高める取組を行ってきた。その結果、児童が意欲的に活動する姿や、串間市学力テストにおける正答率の向上が見られた。しかし、国語科「話す・聞く」分野においても向上が見られたものの、聞いたことをもとに反応して自分の考えを話したり、書いたりする段階へとさらに深める必要があるという意見が教師から上がった。

また、昨年度より朝の10分間の「BBT」において、認知強化トレーニング（コグトレ）を導入し、児童の集中力の向上や聞くことによる記憶の保持の向上を目指している。

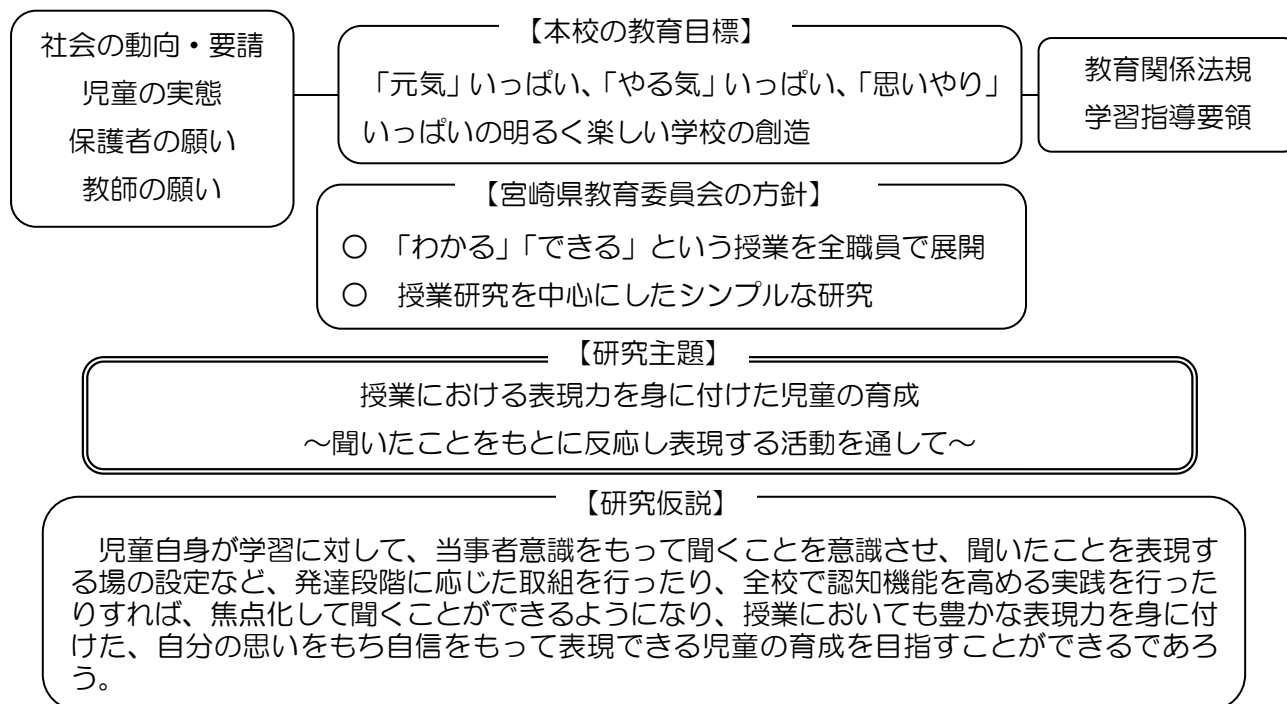
本年度は、自ら学び、考え、自信をもって表現できる児童を育成するために、聞く力を基盤としつつ、自分の思いや考えを適切に表現する力の育成を図っていくこととした。

2 研究の方向性

職員研修において、昨年度から継続している「聞く力」のとらえ方の共通理解を図るとともに、「表現」について本校で目指すべき児童の姿を明確にする。さらに、認知機能を高める取組についても研究を深め、聴覚ワーキングメモリを増やしながらか聞く力を高める実践を行う。また、各学年部で発達段階に応じた効果的な指導の在り方について研究し、導入や展開の部分での積み重ねが不可欠である。例えば、教師の問いに対して、課題意識を持って取り組んだり、友達の意見を受けて自分の考えを深めたりといった、「聞いたことをもとに反応し、表現する」という活動を意識した授業を行っていく、

以上のように、実践的な研究を行うことにより、研究主題「授業における表現力を身につけた児童の育成」及び本校の教育目標「元気いっぱい、やる気いっぱい、思いやりいっぱいの明るく楽しい学校の創造」の達成を目指していく。

III 研究の全体構想



【研究内容】

- ① 聞いたことをもとに「表現する力」の共通理解
- ② 表現力の向上を意識した授業
 - 「話す・聞く」の指導事項を意識した表現の場の設定
 - 課題設定の工夫や単元の目標が見える指導案形式の工夫
- ③ 基礎的な「聞く力」の育成

IV 研究計画

月	日	曜	主題研究	内容
4	24	水	主題研究①	研究主題・内容などの確認、聞く力の実態把握
5	15	水	主題研②	研究授業の視点確認、表現力の向上を目指す取組
6	26	水	主題研③	研究主任の授業を受けて
7	17	水	主題研④	班研（学年部でどのような授業改善を行うか）
夏休み			主題研⑤	授業研究に向けて（視点確認・順番・指導案作成）
9	18	水	主題研⑥	第1回授業研を受けて（事後研）
10	23	水	主題研⑦	第2回授業研を受けて（事後研）
11	6	水	主題研⑧	第3回授業研を受けて（事後研）
12	4	水	主題研⑨	研究のまとめ
1	29	水	主題研⑩	串間市学力テスト分析
2	12	水	主題研⑪	次年度に向けて、研究の方向性検討